



かい がい せい かつ
海外生活
レポート

20



【スイス】
SWITZERLAND

チューリッヒの街並▶



レポーター
わた もと ゆい こ
綿本 結子さん
●スイス・チューリッヒ在住

「スイスを楽しむ術」を追求します!

スイス人と国際結婚し、現在チューリッヒに住んでいます。今年スイスと日本は国交樹立150周年を迎えました。これを機に私も、スイスの素晴らしい所を日本に広められたらと思っています。

近代と古風の共存

チューリッヒは、世界の金融センターとしての近代的な街と、10世紀からの古きよき街並みが印象的な旧市街が共存する都市です。13世紀からの家の骨格や壁をうまく保存しながら、そこで現代風の生活を営む人々がいます。

自然環境を楽しむ

チューリッヒ市内には牛やヤギなどの農場もあり、のどかで自然環境の保全がされていますが、交通網は発達しています。市内からでも15分で丘、森、川、湖にアクセスできます。そして、自然を楽しむ施設も充実していて、川や湖のほとりにはシャワーやロッカーが用意され、妊婦さんや赤ちゃんも泳いでいます。森にはサイクリングコースや、夜でも走れるコルクを敷いたジョギングコース

等があります。これは人々の健康増進のために、保険会社や国がお金を出しているとか。

また、市内から1時間半も足を伸ばせば、3,000メートル級の山まで行けます。今年7月、360度周囲が見渡せる雪山へ、マウンテンバイク&キャンプに行ってきました。スイス人は、よく当たると評判の天気予報を旅行当日の朝に見て、その日の予定を決めます。私たちの7月の旅程も例外なく、当日の朝に決めました。

スイスの生活

日本の家族も仲良しだが、スイスの家族はみんな遠くに離れて暮らしているのに、毎週集まるほど仲良しだ。また、大家族なので毎月家族の誰かの誕生日会をしています。夏のスイスは夜の10時まで明るく、ビール、ワイ

ン、グラッパ…と、とめどなく楽しめます。

感心したのは、「1人1人の行動が国のしくみ作りに結び付いている」というスイス人の意識の高さです。選挙で自分の考えと合致している候補者を探し出せるインターネットのサイトがあったり、10万人以上の署名があれば議会の決議法案を提案や否決したりできます。

また、商品選びの際は、価格だけを基準にするのではなく、それぞれの商品の生産過程や生産者の背景等も考慮して決めます。

スイスは日本と似ていると思っていたのですが、住んでみると奥が深いです。規制の多さや物価の高さなどカルチャーショックもありますが、そこらじゅうに生活を楽しむ術がころがっています。これから、どんどんスイスの奥深さを追及していくのが楽しみです。

是非皆さんにもアルプスの少女ハイジの世界以外のスイスも発見し堪能してもらえばと思います。

(文・写真:綿本 結子さん)



▲マウンテンバイク&キャンプ旅行(今年6月)

スイスの家族の誕生日会▶



スイス連邦
人口:804万人
面積:41,290km²
首都:ベルン